

事業番号	04 05 01	事業改善シート（令和5年度実施事業分）		■当初要求 □当初予算案 □補正予算案 □点検		
事業名	人権尊重推進事業	部局	県民文化部	課・室	人権・男女共同参画課	
		実施期間	S61 ~	E-mail	jinken-danjo@pref.nagano.lg.jp	
次期総合5か年計画（答申書）との対応関係						
政策の柱	誰にでも居場所と出番がある社会をつくる					

1 現状と課題

- ・国際化や情報化、少子高齢化の進展などの社会情勢の変化に伴い人権問題が多様化、複雑化している。
- ・令和2年度に実施した人権に関する県民意識調査によると、今の長野県が「人権が尊重される県」になっていることについて、「思う」または「少し思う」と回答した割合が27.5%にとどまっている。
- ・人権が尊重される社会の実現に向け、社会情勢に即した人権施策を実施し、県民の人権意識醸成を推進する必要がある。

2 事業目的

親しみやすく分かりやすい人権啓発活動や県民のニーズに応じた相談対応等、社会の情勢に即した人権施策を通して、県民一人ひとりの人権尊重意識の高揚を図り、「人権が尊重される長野県」を目指す。

3 事業目的を達成するための取組

①人権啓発の実施及び人権啓発活動への支援を実施

- ・県内プロスポーツ4チームと連携した啓発を実施
- ・人権フェスティバル等のイベント及びターゲットを定めた各種講演会、研修会等の実施
- ・県民が取り組む研修会、学習会、フォーラム等の啓発事業の実施に要する経費の一部を補助
- ・県内の人権・共生のまちづくり施設に対し、運営費、事業費等の一部を補助
- ・性的マイノリティを孤立させないための啓発等を実施

②人権に関する相談への対応

- ・人権啓発センターによる、人権課題全般にわたる相談対応・啓発を実施
- ・性暴力被害者支援センター「りんどうハートながの」による性暴力被害者への相談対応、支援先への同行及び医療費などの公費負担等による支援を実施
- ・【拡】犯罪被害者等に対し見舞金の支給や無料法律相談を実施するとともに、市町村への研修等を開催

4 成果指標

(推移の凡例 ↗ : 改善 ↘ : 悪化 → : 変化なし — : 数値なし)

No.	指標名	単位	R2年度		R3年度		R4年度		R5年度 目標値	達成 状況	目標値設定理由
			実績	実績	推移	見込値	推移				
①	啓発イベントのアンケートにおいて「理解が深まった」、「気づきがあった」と回答した者の割合	%	—	—	—	—	—	—	90	△	啓発の本旨である「理解と気づきを促すこと」を測る指標として高い値を設定。
②	指標なし									△	

5 事業コスト

(単位：千円、人)

区分	予算額					決算額	職員数
	前年度繰越	当初予算	補正予算	合計	うち一般財源		
R5年度	(予算案)				0		6.0
	(要求)		127,624		127,624	56,667	
R4年度	0	149,663	0	149,663	63,954		6.0
R3年度	0	124,293	△ 2,400	121,893	51,300	110,669	5.0

事業番号	04 05 01	細事業一覧（令和5年度実施事業分）		■当初要求 □当初予算案 □補正予算案 □点検		
事業名	人権尊重推進事業		部局	県民文化部	課・室	人権・男女共同参画課

細事業No.	細事業名	R3年度当初予算	R4年度当初予算	R5年度当初予算	
1	人権啓発推進事業費	16,242 千円	15,799 千円	(予算案) (要求) 15,263 千円	
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和5年度実施内容（予定）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）		
1	研修・講演会開催事業	直接 委託	県民の人権意識高揚を図るため、人権フェスティバル等のイベント、企業担当者向け講演会、職員向け講演会の開催、人権啓発事業の市町村委託（17市町村）等を実施 ・人権フェスティバルを1回オンラインで開催 ・企業人権セミナーを1回開催 等		
2	啓発活動推進事業	直接 委託	県内プロスポーツ4チームと連携した啓発を実施するほか、ハンセン病問題等について広く人権に関する広報・啓発を実施 ・啓発試合を4回開催 ・ハンセン病問題啓発資料を22,500部配布 等		
3	長野県人権政策審議会	直接	県が展開する人権施策を効果的に推進するため、人権政策のあり方について検討 審議会を1回以上開催		
4	長野県人権政策推進基本方針改定事業	直接	人権を取り巻く社会情勢の変化等を踏まえ、「長野県人権政策推進基本方針」を改定 方針の改定案を策定		
5	人権尊重社会づくり県民支援事業	補助金	県民自ら取り組む人権啓発活動を支援するため、経費の一部を補助（補助対象：応募事業から選定） 7団体に対し支援		

細事業No.	細事業名	R3年度当初予算	R4年度当初予算	R5年度当初予算	
2	人権・共生のまちづくり事業費	70,027 千円	86,780 千円	(予算案) (要求) 67,361 千円	
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和5年度実施内容（予定）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）		
1	人権・共生のまちづくり事業	補助金	地域住民の福祉の向上を図るため、市町村が実施する人権・共生のまちづくり事業等の経費の一部を補助 13市町村15館に対し支援		

細事業No.	細事業名	R3年度当初予算	R4年度当初予算	R5年度当初予算	
3	性的マイノリティ理解促進・支援事業費	1,566 千円	605 千円	(予算案) (要求) 1,272 千円	
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和5年度実施内容（予定）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）		
1	性的マイノリティ理解促進・支援事業	直接	性的マイノリティを孤立させないための相談事業、理解促進のための県職員・市町村職員や、一般県民を対象とした啓発等を実施 ・県民啓発を6回以上開催 ・相談件数15件		

細事業 No.	細事業名		R3年度 当初予算	R4年度 当初予算	R5年度 当初予算
4	人権啓発センター事業費		13,706 千円	13,656 千円	(予算案) (要求) 14,297 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和5年度実施内容(予定)(上段:事業概要、下段:活動によるアウトプット)		
1	人権啓発センター事業費	直接	広く人権問題に関する電話相談に応じるほか、地域からの要望に基づいて人権学習会へ講師を派遣。また、啓発資料を作成し、関係機関や学校等に配布 ・相談件数200件 ・出前講座を30回実施		

細事業 No.	細事業名		R3年度 当初予算	R4年度 当初予算	R5年度 当初予算
5	性暴力被害者支援センター事業費		22,200 千円	22,425 千円	(予算案) (要求) 20,523 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和5年度実施内容(予定)(上段:事業概要、下段:活動によるアウトプット)		
1	性暴力被害者支援センター事業費	直接	性暴力被害者の心身の負担軽減、健康の回復、また被害の潜在化防止のため、被害直後からのワンストップセンターとして被害者を支援 (24時間、365日窓口開設) ・新規受付件数100件		

細事業 No.	細事業名		R3年度 当初予算	R4年度 当初予算	R5年度 当初予算
6	犯罪被害者等支援事業費		552 千円	10,398 千円	(予算案) (要求) 8,908 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和5年度実施内容(予定)(上段:事業概要、下段:活動によるアウトプット)		
1	犯罪被害者等支援事業	直接	犯罪被害者及び遺族へ見舞金を給付するほか、関係機関の連携等により、総合的支援体制を構築 窓口対応件数20件		